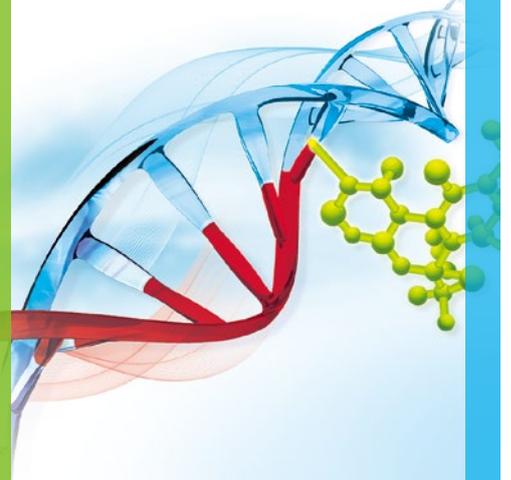


No Noise is Good Silence

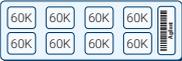
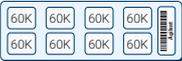
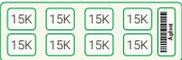
# miRBase rel.21 に対応した SurePrint miRNA Microarrays rel. 21



## miRNA の網羅的発現解析にはアジレントの高感度 miRNA アレイ

### miRBase の各リリースに対応

アジレント miRNA マイクロアレイは miRNA の公的データベース、miRBase の各リリースに基づいた製品を提供しています。ヒト、マウス、ラット以外の生物種については、カスタムデザインツール eArray に登録されたデザイン済みのプローブをカスタムアレイに搭載することができます。

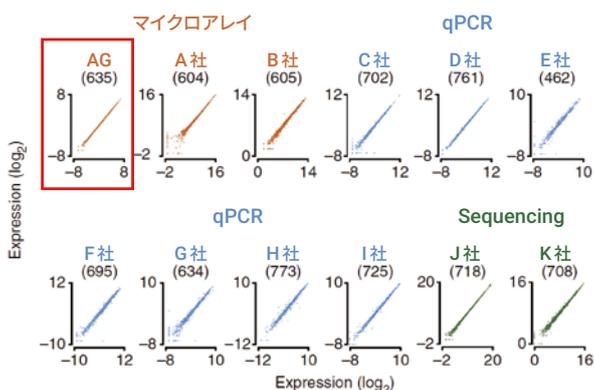
	miRBase リリース	21	19	16
<b>Human</b>	搭載 miRNA 数 *	2549	2006	1347
	型番	3 スライドキット 1 スライド (受注製造)	G4870C —	— G4872A#31181
<b>Mouse</b>	搭載 miRNA 数 *	1881	1247	1080
	型番	1 スライド (受注製造)	G4872A#70155	G4872A#46065 G4872A#31184
<b>Rat</b>	搭載 miRNA 数 *	758	719	677
	型番	1 スライド (受注製造)	G4471A#70154	G4471A#46066 G4471A#31189

\* リリース 21 に基づいたもので、参照リリースにより異なる可能性があります。

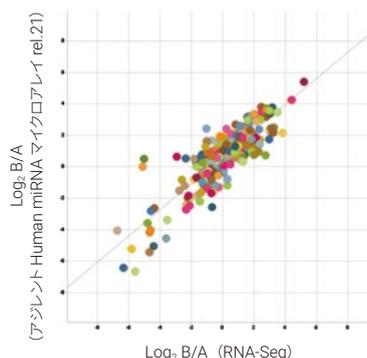
- 受注製造品の納期はお問い合わせください。
- miRBase リリース 21 以前の上記以外のリリースを基にした製品もご注文いただけます。詳細はお問い合わせください。
- miRBase リリースが異なるアレイデザインは直接比較・解析することができませんのでご注意ください。

### 5 log のレンジと高い再現性で miRNA 発現を高感度に検出

アジレントマイクロアレイは再現性が高いと評価



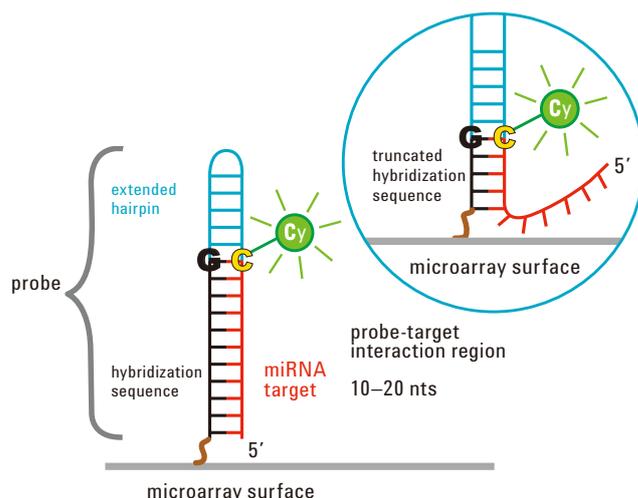
RNA-Seq と高い相関を実現



2 サンプル間の発現差比較

## 成熟 miRNA を検出するユニークなプローブ設計

極めて相同性の高い配列をもつ成熟 miRNA を選択的に検出するため、ユニークなプローブ設計と、高い効率のダイレクトラベル化法を採用しています。逆転写や増幅は行わず miRNA の 3' 末端に C 残基を付加します。一方、プローブの 5' 末端に G 残基を配置してハイブリダイゼーションを安定させ、さらにプローブをヘアピン構造にすることで成熟 miRNA を特異的に検出することを可能にしました。また、ハイブリダイゼーションを最適化するため、プローブの miRNA 相補部分の長さも調節しています。



## 必要な total RNA はわずか 100 ng のシンプルなエンドラベリングプロトコル



total RNA 中の miRNA を直接ラベル化するので、small RNA 精製などの手間はかかりません。ラベル化とハイブリダイゼーションに必要な試薬をすべて含んだ Complete キット、および実験の成否の判断に便利なスパイクインキットをあわせてご提供しています。

- **miRNA Complete Labeling and Hyb Kit 型番 5190-0456**  
24 アレイ分のラベル化とハイブリダイゼーションに必要な試薬が含まれています。
- **miRNA Spike-In Kit 型番 5190-1934**  
384 反応分のラベル化とハイブリダイゼーションのスパイクイン Mix が含まれています。

## アプリケーション例

- **FFPE サンプルのアプリケーションノート (5990-4944EN)**  
MicroRNA Analysis of Archival FFPE Samples by Microarray
- **血清中の miRNA プロファイルのアプリケーションノート (日本語) (5991-4979JAJP)**  
アジレントの miRNA マイクロアレイを用いた血清中 miRNA のプロファイリング
- **血清由来エクソソーム RNA の miRNA マイクロアレイでの解析例**  
アジレント miRNA マイクロアレイおよびバイオアナライザを用いた exosomal miRNA の検出 (5991-7468JAJP)  
アジレント miRNA マイクロアレイを用いた exosomal miRNA の発現差解析 (5994-1777JAJP)

※実験デザイン、プロトコルなど詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。

販売店

[お問い合わせ窓口]

アジレント・テクノロジー株式会社

本社 / 〒 192-8510 東京都八王子市高倉町 9-1

●カスタムコンタクトセンター ☎ 0120-477-111

mail : email\_japan@agilent.com

※仕様は予告なく変更する場合があります。

※本資料掲載の製品はすべて試験研究用です。

診断目的にご利用いただくことはできません。

<http://www.agilent.com/chem/genomics:jp>

G220435

© Agilent Technologies, Inc. 2021

本書の一部または全部を書面による事前の許可なしに複製、  
改変、翻訳することは、著作権法で認められている場合を除き、  
法律で禁止されています。

Printed in Japan, Dec. 17, 2021

5994-4487JAJP